

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成23年6月30日

施設名	高知県立のいち動物公園	所管課	土木部 公園下水道課
-----	-------------	-----	---------------

1 施設の概要

指定管理者名	財団法人 のいち動物公園協会	指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日 平成21年4月1日～平成26年3月31日
施設所在地	高知県香南市野市町大谷738		
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公園の利用許可及び利用料金の徴収 2. 公園の施設及び物品の維持管理 3. 公園の設置目的を達成するための企画及び実施 4. 動物の飼育と展示 5. 種の保存、自然保護、調査研究 6. 県民やボランティア等との協働事業の推進 7. 公園に関する要望及び苦情の処理 8. 緊急対応体制の確立 9. 清掃及び植栽管理 10. 警備業務 		
施設内容	<p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など</p> <p>【公園全体】 面積：19.9ha 開館時間：9:30～17:00 休園日：月曜日、12月27日～1月1日 入園料：大人450円(年間1,500円)高校生以下無料</p>		
職員体制	プロパー職員：25名、県派遣職員：2名、嘱託員：11名、契約職員：3名 合計：41名		

2 収支の状況

単位：円

		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(予算)
収入	県支出金	327,862,969	329,454,000	331,599,000
	利用料	25,726,740	25,028,790	27,181,000
	その他	112,500	139,500	0
	収入計 (a)	353,702,209	354,622,290	358,780,000
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	165,259,419	158,431,841	158,228,000
	人件費	188,442,790	195,734,366	200,552,000
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	353,702,209	354,166,207	358,780,000

3 利用状況

	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	145,950	143,978	170,000
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 売店、レストラン及び動物科学館についてアンケートを実施した。 園内110サンプル。園外106サンプル。 動物科学館の認知度は低い。		
	○ その他 新規動物の導入や遊具の設置を行った。来園者の評判は良い。 ホームページのアクセス数は155,706件と増加している。		

4 平成22年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	おおむね事業計画及び法令に基づく適正な運営管理が実施されていた。 さらに、職員の研修事業に積極的に取り組み今後の維持管理運営や企画力に成果を発揮できることが期待できる。
②利用者サービスの維持向上	年間企画イベント32、月間企画イベント7、展示企画3の42企画を実施した。 幼児～小学3年生を対象に、モルモットなど小動物を使った飼育職員による動物解説とふれあい方の講習教室を実施したほか、飼育施設見学などの団体レクチャー、出前授業、実習受け入れ、教育用標本貸出など教育普及活動を行った。 多言語リーフレットを作成し、外国の方々の来園を誘った。 アミメキリン公開(4月)。 ハシビロコウ公開(8月)。 ブチハイエナ公開(12月)。 動物の繁殖数は増加し、命名イベントなど入園者を楽しませた。
③利用実績	入園者数は、対前年度比98.6%。7月を除き上半期は減少するものの、10月以降増加に転じた。入園者減の主な要因は獣舎等工事による展示場一部閉鎖などの影響と思われる。 教育普及活動は増加。動物サポーターは、法人は減ったものの個人は増加した。
④収支の状況	費目の内部調整はあるが、予算執行管理に努めた結果ほぼ予算どおりの収支状況であった。
総合評価	B おおむね協定書、仕様書及び事業計画に基づき適正に管理運営がされたと認められる。 蓄積された動物公園運営ノウハウを生かし、様々なイベントが実施されている。新しく仲間入りしたハシビロコウなどの飼育は順調。プレーリードッグなどの繁殖も行われている。 これからも子供たちの胸をときめかさせるような動物公園になっていくことが期待される。

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 - B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの